



# 議会報告

秋の議会（9月定例会）は、4日開会となり、会期は27日までの24日間と定められました。事務局より本定例会への付議事件の報告がなされ、次いで市長より議案の提案理由説明を受け、議会は一旦休会に入りました。休会中に決算説明会を行い、改めて12日に議案の質疑を行った後、15日の委員会へ付託、その間補正予算についての予算委員会を持ち、更に19・20・21日と平成28年度の決算審査を行って、最終27日の審議の後閉会となりました。

## ■主な議決内容

### 市の出資法人の決算報告を承認しました。

ひたちなか市生活文化スポーツ公社、海浜鉄道株式会社、住宅都市サービス公社清算事務について、地方自治法第243条の3の2項の規定に基づき決算書類の提出があり、これを審議の上承認しました。

### 平成29年度予算の一部を補正しました。

一般会計では、自治総合センターの事業採択による田彦中学区地域づくりの会の備品整備と総合福祉センターの福祉車両更新、そのほかには民間の特養老人ホームの改修・保育士補助人員配置の補助などを補正。特別会計では国民健康保険事業での加入者一人当たりの負担調整額増額による納付金の増額補正を、また介護保険事業に於いては平成28年度の事業確定に伴う介護給付費交付金返還金等の処理をします。

### 六ツ野土地区画整理事業が組合施行から市施行になりました。

地価下落等で、六ツ野土地区画整理事業の遂行が困難となっている中で、幹線道路など公共性の高いものを含むため、これまでの市の支援等の経緯を踏まえ、条例を制定して市の施行とする特別会計を設定しました。

### マイナンバーカードで証明書類をコンビニ交付するための条例を改正しました。

11/1から、マイナンバーカードで市税証明の一部、住民票、印鑑証明などのコンビニ交付がスタートしますが、その手数料を窓口と同額にするための条例の改正を行いました。

### 子育て支援・多世代交流施設の管理条例をつくりました。

「ひたちなか市子育て支援・多世代交流施設」（通称：ふぁみりこらぼ）のオープンにあたって管理条例を制定しました。 ほか

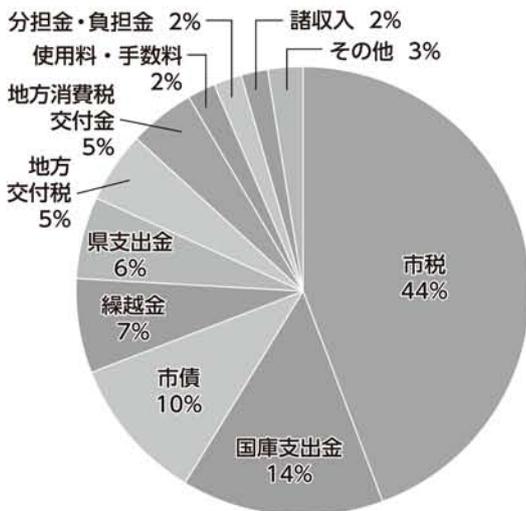
**報告案件 計 6件** (市の出資法人のH28年度決算報告3件、地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく報告1件、専決処分2件)

**議 案 計31件** (H28年度決算認定19件、H29年度会計補正予算1件、H29年度特別会計補正予算3件、条例制定3件、契約締結4件、人事案件1件)

# 平成28年度 決算額が確定しました。

歳入 877億2390万円 / 歳出 846億9970万円

## 一般会計歳入決算額内訳



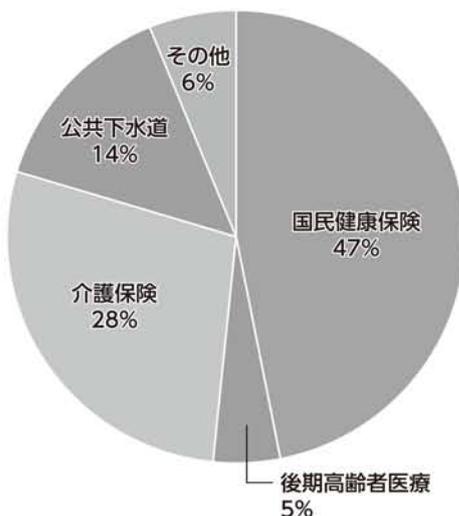
## 一般会計歳出決算額内訳



歳入については、平成28年度一般会計決算は、27年度との比較で、市税について納税義務者の増加により個人市民税が増加。また、固定資産税についても家屋の新增築分により増加しました。しかし、法人市民税が減少したため、市税全体では2.1%の減となりました。また、小中学校の耐震化工事に伴い、教育債の増加で市債は20.6%増えました。

歳出では、豪雨被害復旧のため災害復旧費が増額し、ふるさと農道整備事業では負担金が増加して農林水産業費が11.7%増に、また、国民健康保険事業への繰出金が増えたため民生費が8.5%増になりました。

## 特別会計決算額内訳



特別会計では、歳入総額が350億6,863.1万円で、歳出総額は340億7,337万円、繰越明許費に係る繰越し財源を差し引いた実質収支額も8億6,379万円となりました。

特別会計の歳出で最も多いのは国民健康保険事業会計で約47%、次いで介護保険事業会計の28%となっています。（その他：東部第1土地区画整理、東部第2土地区画整理、佐和駅中央土地区画整理、佐和駅東土地区画整理、武田土地区画整理、第1田中後土地区画整理、阿字ヶ浦土地区画整理、船窪土地区画整理、農業集落排水、奨学資金、地方卸売市場、墓地公園、公共用地先行取得）

# 活動報告



姉妹都市那須塩原市議員交流研修会にて



敬老会



「ふぁみりこらぼ」施設内覧



本会議委員長報告

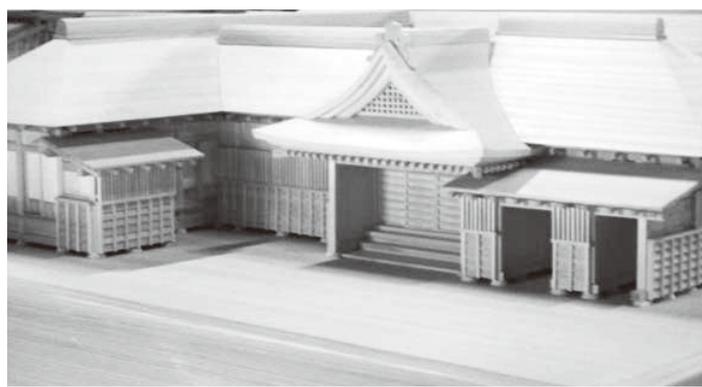


赤い羽根共同募金活動



## 魅力のあるまちづくりを

今年もブランド総合研究所から地域の魅力度が発表されました。茨城は5年連続の47位で最下位。これは通算で8回目(調査は今まで9回実施され、残る1回は46位)と、よくよく人気のない県となってしまった。アントラーズがクラブワールドカップ準優勝の快挙を果たし、「稀勢の里」や「高安」が次々と横綱や大関となり、また朝ドラでは茨城を取り上げた「ひよっこ」が盛り上げて、平均視聴率も20%を超えていたはずだが、それもあまり効果はなかったようだ。住んでみれば住み易さは折り紙つきなのだが、それは住んでから判る事。住んでいない人には魅力として映ってはいない。「そこに居る人が良ければそれでいいだろう・・・」とも言えるが、魅力は住む人への誇りを生み、「愛着度」を上げて「自慢度」を高める。そして、そのことによって交流人口も増えて街の経済を助けることにもなるのだから、やはり魅力づくりは重要だろう。



水戸藩別邸「い寛閣」の復元模型



### 議 会 日 程



# 12月

- 1日 本会議(開会)
- 7・8日 一般質問
- 12日 予算委員会
- 13日 常任委員会
- 15日 本会議(閉会) ※詳細は議会事務局にご確認ください。



◎市政相談は、ふるさと21 大谷たかしまでご連絡ください。

〈総務委員・予算委員長・議会広報委員・議会運営委員・ひたちなか東海広域事務組合議長〉

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL: 029-271-1732 / FAX: 029-271-1780

<http://www.ohtani-takashi.com>